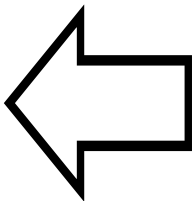


一般質問

月 日	質問者氏名	質問事項
6月10日 (月)	萩尾 洋	1 省エネに対する取り組みについて
		2 水質保全について
		3 新市庁舎建設について
	三角 真弓	1 医療費抑制の取り組みについて
	2 安心して老後を暮らせる地域づくりについて	
月足 靖彦	1 地域文化の振興対策について	
	橋爪 房義	1 災害復旧事業の完工に向けた年次工程計画と地域懸案中小工事の推進強化について
		2 庁用車の維持管理の現状と職員等の事故防止・減少対策について
6月11日 (火)	服部 良一	1 人材育成支援事業について
		2 過疎対策について
		3 黒木豊岡地区の上水道及び水質検査の状況
	栗原 吉平	1 農業の振興について
	2 防災について	
井本 政弘	1 滞納対策について	
	2 林業振興について	
小川 栄一	1 防災対策	
	2 各事業計画の進捗	
6月12日 (水)	朽網 英文	1 公共施設及び市有地の管理について
		2 災害時の緊急避難所について
	伊井 渡	1 職員の給与、手当について
	牛島 孝之	1 教育問題について
		2 人口減少について
3 国内クレジット制度について		
松崎 辰義	1 教育行政について	
6月13日 (木)	石橋 義博	1 経済対策及び雇用対策
		2 老人のための通院の制度及び対策
	樋口 安癸次	1 県道玉名八女線北山地区改良について
		2 県道玉名八女線の白木、和水町間のトンネル事業について
		3 県道柳瀬筑後線の改良について
	森 茂生	4 エレベータ付き市営住宅の建設について
		1 八女市中小企業融資資金、八女市中小企業等協同組合融資金について
2 税金について		

《一般質問の詳しい内容》



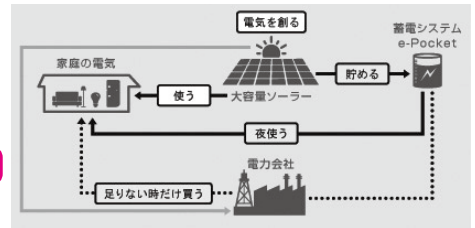
省エネに対する具体的な取り組みは、どのようになされているのか



萩尾 洋

答 住宅用太陽光発電補助金や庁舎の節電等を実施している

問 福岡市が、省エネのノウハウがある業者を紹介し、企業が初期投資なしで水道光熱費を削減できるサポート事業に取り組んでいるが、そのようなシステム導入についてどう考えているか。



答 その有害物質を厳しく検査しており、現在のところ上水道・簡易水道とも、基準値内になっている。

答 良い取り組みであると思うので、早い時期に調査させて頂ければと考えている。

問 水道水・簡易水道水の残留塩素が、水中の有機物質と化学反応を起こして、有害な物質を作り出し、多量に摂取すると健康被害を起こすといわれているが。

答 一つの方法で検討してみるのはあると思うが、飲料水の配送も考慮しなければと思う。

問 水道水・簡易水道水の残留塩素が、水中の有機物質と化学反応を起こして、有害な物質を作り出し、多量に摂取すると健康被害を起こすといわれているが。

問 新市庁舎建設について 早急に検討委員会を設置し、30〜40代の次世代を担うメンバー起用を願う。



三角 真弓

問 高齢化率30%を超えた長寿社会をどのように乗り切り、国民健康保険の健全な運営を図るのか。



答 医療費の適正化施策としてのレセプト点検業務、多受診者の訪問指導、シエネリック医薬品への啓発事業等の強化推進と1次予防、2次予防による疾病の発生予防、早期発見、早期治療の増進。

問 広島県呉市は4年間で一人当たりの医療費を149千円削減している。うとされているのか。

答 本市の特性、市民の利便性、満足度の向上を目指し地域と連携を図る。

医療費抑制にどのような取り組みをするのか

答 予防、訪問指導、生活習慣病重症化対策、滞納対策等

問 今や全国的にみて、高齢者の認知症462万人、予備軍400万人、4人に一人といわれている。本市もその比である。今後10年間のピークとなっていく。今から人生100年型社会へ移行するとどうなっているか。

答 安心して老後を暮らせる地域づくりについて



月 足 靖 彦



南北朝時代の五條家宝物

南朝の歴史文化遺産活用による市の振興策についての考えは

答 積極的に活用し、地域の活性化につなげていく

問 南朝歴史にかかわりの深い自治体との交流も歴史活用による地域振興策として考えるが。

答 南北朝時代については、今後のまちづくりを生かすべき貴重な歴史的資源であり、先日、南朝方にゆかりの奈良県吉野町を訪

問しており、早速両市町の交流に向けた調整を開始したい。

問 社会教育、学校教育の活用体制の醸成をしていくべきと考えるが。

答 歴史文化交流館（仮称）を拠点と位置づけ、

小中学校の学習に生かすように努めていく。

問 少子、高齢化に伴い、地域の伝統文化、伝統行事、民俗芸能等の保存継承が極めて厳しくなっていく状況にあるが、市は住民との連携を図り、支援策を見出していく考えはないか。

答 指定文化財の保存、保護、継承等は継続的に支援をしていくが、指定以外の伝統行事、祭りについては、実態を把握し、関係者と市との情報共有に努め、集約した概要を取りまとめようことを視野に検討していく。

職員等の庁用車事故が多発している、安全運転対策と維持管理の現状は

答 各課へ交通安全・事故防止通達の周知徹底を図っている



橋 爪 房 義



八女市役所本庁玄関

問 平成23年～24年度に公務中の交通事故が計11件発生した・職員全体の意識が薄いのではないのか。

答 本年1月に交通法令遵守及び交通事故防止について各課へ通知し、職場全体で安全運転に対する注意を促した。平成23年度には全職員を対象に八女警察署交通課職員を招き、交通安全講習会を開催した。公用及び私用による職員の交通事故については、過失を有する者は職員の交通安全対策方針に基づき、安全運転講習及び市の交通安全啓発事業へ参加し、安全運転の再認識を促している。

問 燃料・車検・任意保険等契約の現状は。

答 ①燃料 本庁、上陽支所は八女石油西部組合加盟の7社、他の各支所は地域で給油する。②車検 本庁分は八女自動車整備協議会加盟業者の輪番制で選定、各支所分は整備工場を割り振っている。③任意保険 311台全てA共済と契約。

災害復旧事業の完工予定

問 現状と今後の進捗は

答 1136の査定箇所内、全体の25%284ヶ所を発注で25年度末までに全体の80%を目指す。

八女市成長戦略として、人材育成事業を開設すべきではないのか

答 八女市が衰退しないように検討する



服部良一



担い手不足に悩む中山間地域

問 成長戦略として、農

林業、商工業、担い手育成、自然維持、歴史文化の継承、商品開発などを行う。人材育成事業を開設すべきでは。

答 そこに住む人の心まで過疎になってはいけない。現在の支援を新しく組み立てるのか今後検討していく。

問 市職員の育成教育は

職員みずから勉強されているか。また不正がないように教育されているのか。

答 職員みずから取り組んでいる。また全職員に倫理研修を行っている。

問 八女市独自の過疎対

策大構想施策を打たねばならないのでは。また空き家バンクの拡大を進めるべきでは。

答 他市にない施策を講じ計画的に環境作りをやる。また空き家バンク登録に向け努力する。

問 黒木豊岡地区の上水道の

早期実現を

答 6月ごろ水資源機構から説明があり、その後計画が示される。



栗原吉平



早期復旧を望む

特産八女茶の現状と災害による(離農過疎化)今後の対策は

答 茶と園芸品目の複合化や新規作物導入、六次産業化や法人化の推進を図る

問 防災の観点から農地対策は。

答 今回の豪雨で農地や農業用施設が甚大な被害を受けており、想定外の雨量であったが、これを教訓として災害に強い地域づくりに取り組み、施設の整備のあり方や維持管理方法等について検討し今後の災害に備え対策に取り組んでいきたい。

答 緑茶の消費が伸び悩む中で単価の低迷は生産者にとって大変厳しいが八女茶は全国一の平均単価を出している。地域ブランド農産物の柱であり関係機関と連携しながら品質向上、宣伝対策の取組強化していきたい。豪雨では市内60ヘクタールの茶園が

被災したが徐々に復旧が進み災害の影響は最小限にとどめることができた。被災が甚大な中山間地域においては離農による過疎化や耕作放棄地の増加を防ぐため災害復旧と経営の確立支援策を一体的に取り組む必要があり、経営環境や農地復旧の進捗



井本 政 弘



集積された八女材

税金の滞納が大きな問題である、収納率を上げる為の対策は

答 徹底した納税相談を進め、納税者の自主納付を目指す

問 八女市の税金の滞納額は累積で10億円を超えているが、毎年収納率が上がっていないようだ。抜本的対策の一つとしてファイナンシャル・プランナー（貯蓄や保険、年金、不動産、税金、相続など）を総合的にプランニングし、アドバイスを専門

（門家）に委託し、滞納者の生活改善を図る事によって、継続的な納税が可能になった事例がある。導入してはどうか。

答 収納率向上に向けては、納税課職員が家庭生活も伺いながら、日常的に納付相談に対応するなど、あらゆる手段をとっているが、ファイナンシャル・プランナーについても研究してみたい。

問 林業振興（八女材の需要拡大を図るには）新築住宅に30万円の補助制度があるが、より一層の需要拡大を図る為には、八女市に限定せず、八女材のPRの為にエリアを広げるべきではないか。

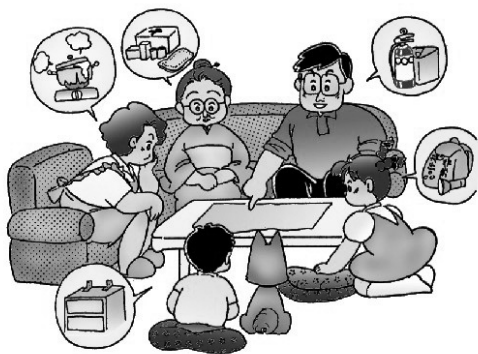
答 林業は八女市の重要な産業であり、課題解決の為「八女市林業振興対策協議会」を発足した。制度見直し等を図りながら、木材産業の再生に向け、取り組みを進める。

昨年7月14日以後、1年間の防災対策の進捗状況の説明を

答 9月1日に災害復旧本部を設置し対応を進めてきた



小 川 栄 一



防災家族会議

問 具体的な対策は。

答 河川をリアルタイムで監視できるカメラ6基水位計4基を県にて進めてもらっている。防災ラジオを自動起動するシステムをとおして、Jアラートを放送する。緊急情報をエリアメールで配信する。非常食等を確保できる協定をあらたに10件結んだ。

問 ハード面は進んでいるようだが、大事なものは情報そのものだ。具体的にどこへ逃げればいいのかを、市民は知っているのか。

答 ハザードマップを全世帯に配布している。

問 ハザードマップは平成23年版だ。見直しは必要だ。本年度県も見直すので一緒に作りかえろ。

問 自助・共助・公助の理念はよくわかるが、公助はどこまで手を伸ばすのか。

答 どこに逃げるかはみずから考えてほしい。行政が出来る問題ではない。地域で区長を始め未来づくり協議会もある。自主防災組織もある。その中で議論して伝達の方法も検討して、そこまで行政でできるわけではない。

公共施設及び市有地の管理一覧表はできているのか



朽網 英文

答 公共施設の見直し検討委員会で計画の策定をしたい



豊岡小学校●1978(昭和53)年閉校

問 公共施設見直し実施計画のスケジュールについて

答 平成22年度に公共施設のあり方検討委員会を設置し、平成24年度には公有財産利活用検討委員会に変更し、本年度中に公共施設見直し実施計画を策定する。

問 過疎地域自立促進計画に関連づける施策は。

答 学校施設の廃校後の施設の利用、活用にふれている。地域間交流の促進による地域活性化策として廃校施設の宿泊施設としての活用方針を上げていく。

問 災害時の緊急避難所について

答 自助できることは、常に考えていただきたながら、有事に備えていただくこと。次に共助としてできる自主防災組織の確立と身近で安全な避難所に協力して避難して頂く活動に取り組んでいる。

安全で安心して暮らせる場所づくりであるが、避難勧告などを発令する場合、市の指定する避難所について開設する。今回の災害経験をもとに、自主避難所等の再点検をお願いしている。



伊井 渡

吉田松陰先生



利は多く官にあり、民にはあらず

答 市長の発言は、あまりにも職員優遇、市民軽視、官尊民卑と思うが

市民の皆様の声を無視して、施策を講じたことはない

い、現状では国の財政破綻はあり得ないと思う。

また、円安で輸出企業が潤い税収増となり、輸入によるデメリットはあるが、国全体としては喜ぶべき事と考えている。

問 元人事院総裁が人事院勧告無視は、憲法違反と言われたが、実は憲法にはそんな文言は一言も無く、人事院勧告は国会が公務員給与を決定する際の判断材料にすぎない。それで、市民の皆様が不利益を被る場合には、人権を尊重、尊守する必要はなく、それどころか無視すべきと思うが。

答 そつは思わない。

問 国家公務員給与が7・8%削減された時、市職員給与も削減すべきだったのでは。

答 国が市職員給与に言及する事は、地方分権の流れに反する。

問 国の借金は1000兆円を超え、自主財源が

25%程しかない八女市は、国の財政事情、政策に大きく影響されるが、国の財政破綻、及び金融緩和による円安についてどう思っておられるか。

答 借金のほとんどが国内からで、外国からの調達が多いギリシャ等とは違

経済対策及び雇用対策について



石橋 義博

答 新産業開発や既存産業の育成に努め雇用促進に努力する

- 問** 毎年人口流出が止まらない。経済と雇用とに密接な関係にあると思うが対策はなされているのか。
- 答** 緊急雇用事業「起業支援型地域雇用創造事業」等活用して対応をしている。現在も企業誘致など努力しており農工商においても各課において出来得る努力をし、今後も課題に関して努力して参りたい。
- 問** 高齢者の通院の為に制度と対策について色々な制度や対策は設けてあるが市民に真に必要な求めているのか。
- 答** 予約型乗合タクシー等の普及啓発を積極的に進め、それをどう利用して頂くか、皆さんに説明していくかを課題として取組んでいきたいと思う。



- 問** 県道玉名八女線の白木く和水町間のトンネル事業の看板設置はどうなっているのか。
- 答** 市長が会長になるので、看板については、積極的に同意をうかがっている。



県道玉名八女線北山地区鞍懸未改修箇所



樋口 安癸次

答 測量は終わっており用地買収が行われている

県道玉名八女線北山地区の650mの現道拡幅はどうなっているのか

- 問** 県道柳瀬筑後線の改良についてどうなっているのか。
- 答** 新庄五差路の要望書は県にもお願いしている。今後も要望活動を続けていく。
- 問** 雇用促進住宅八女宿舎が1億5千万で競売にかかっているが。
- 答** 雇用促進住宅は事務レベルで現在対応している。今年度中に再評価を行い入札等を行ってみたい。



森 茂 生

中小企業融資資金が1割も利用されていないが

答

国の資金のほう「使い勝手がいいから」

中小企業融資資金について

問 この資金は、八女市が金融機関にお金を預託し、金融機関が自己資金を上乗せして、中小企業に融資する制度で、年2億2750万円預託している。最高いくらまで貸出可能か。

答

預託額の4倍まで。

問 9億1千万円まで貸出し可能だが、実績は5千万円程度で、1割も利用されていない。総額で2億5千万円も預託され、そのお金が生かされないまま金融機関に眠っている。それが毎年繰り返される。

なぜ利用率が悪いのか。

問 八女市の制度は使い勝手が悪いから利用しない。運営委員会そのものが機能していない。あれだけ専門家がいてほとんど発言なし。制度の練り直しが必要では。

国の資金が使い勝手がいいから。



税金について

問 納税課の窓口において対応に問題はなかったか。

答 改善すべきは改善する。

答 事実確認を行い対応したい。

全国市議会議長会表彰

第89回全国市議会議長会定期総会（平成25年5月22日）で、市議会議員として長年にわたり市政の発展に寄与された功績により、表彰を受けられました。



川口 誠二議員
(議員15年以上)



朽網 英文議員
(議員10年以上)



森 茂生議員
(議員10年以上)



中島 富定議員
(議員10年以上)



井本 政弘議員
(議員10年以上)



三角 真弓議員
(議員10年以上)